

# 医療センター ニューズ

第29号

平成22年1月発行

三重県立総合医療センター

〒510-8561

四日市市大字日永5450-132

TEL (059) 345-2321 (代表)

<http://www.pref.mie.jp/SOGOHOS/HP/>

E-mail: [sogohos@pref.mie.jp](mailto:sogohos@pref.mie.jp)

編集: 三重県立総合医療センター広報紙編集委員会



## もくじ

新年を迎えて.....	2	食事で元気になる.....	6
5東病棟の紹介.....	3	外来診療医師担当表.....	7
カプセル内視鏡について.....	4	交通のご案内.....	8
総合医療センターの防災・消防訓練について.....	5		

# 新年を迎えて

県立総合医療センター 院長 高瀬 幸次



高瀬院長

新年あけましておめでとうございます。

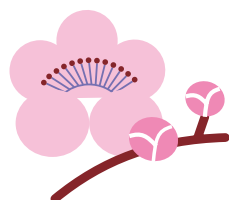
昨年は、自民党から民主党へ政権が交代し、慌ただしく1年間が、過ぎ去った感があります。

当院の昨年を簡単に振り返ってみますと、病院機能評価の認定を受けることができ、さらに、診療報酬請求方法をDPC（包括払い）へと移行するとともに7：1看護体制に移行したことなどが、経営改善に非常に貢献できたと実感しております。これらは、全て、病院内外の皆様の努力の賜

であると心より感謝しております。

民主党政権になり初めての試みとして、事業仕分けがなされ、その光景はマスコミで非常に注目を浴びました。本年は、いろいろな無駄の是正が試みられると思います。そのような中で医療界がどのように改善されるのか、眼をはなせない状況にあると思います。不足する勤務医の現状を打開するために開業医との給料格差を是正し勤務医を確保しようとする動きや、不足する産婦人科、小児科医師を確保するために診療報酬を手厚く改善しようとする動きなどがあります。本年度より医学部の定員は増員され、三重大学も定員が増え、地域枠が増やされる予定です。しかし、現在、三重県では、医師・看護師不足は、ことのほか深刻で、地域によっては、救急医療を維持できない状況に追い込まれております。現在の医療状況を速やかに改善しうるカンフル剤のような施策が非常に望まれるところであり、私ども県立総合医療センターといえども例外ではありません。

年頭に当たり色々のことを心配しますと限りがありませんが、いかに状況が変化しようとも公立病院である私どもの使命は不変であります。常に、優秀なスタッフを養成し、最新の医療を追求し、実践し、病院を発展させることにあります。本年も職員一同、協力し合い、県立総合医療センターの使命を十分に実践していきたいと改めて身を引き締めております。本年も皆様のご支援、ご協力をお願いし、年頭の挨拶とさせていただきます。



# 5東病棟の紹介

5東病棟 師長 江川 伸子

5階東病棟は外科と消化器内科の計60床の混合病棟です。

検査、内科的治療、手術、緩和ケアの必要な方など、急性期から慢性期まで多岐にわたる患者さんに入院していただいています。平均在院日数は13日前後です。

病棟の特徴として、栄養素の消化・吸収に障害のある患者さんが多いため栄養管理(輸液・経管栄養)、排泄機能に障害のある患者さんのストーマ管理・チュ

ーブ管理、退院後の生活を考えた指導が中心となっています。病名告知・今後の経過に対しての不安、また排泄の変更

に伴うボディイメージの変化に対する精神的な支援、ご家族に対する支援も必要となります。入退院を繰り返される方も多いため、最近では外来受診の日に外来を訪問させていただき、様子をうかがったりしています。

職員は、医師12名、看護師38名、介助士5名、クラーク2名が勤務しています。また、病棟担当薬剤師や臨床心理士、ソーシャルワーカーの力を借りて、チームで医療・看護が提供できるように努めています。

スタッフには、明るく、気持ちが若くて元気、アイデア豊富な人がたくさんいます。どうでもいいこと?と思われるかもしれませんが、実はとっても大切なことだと考えています。明るい笑顔は患者さんに元気を提供できます。気持ちが若いことは元気に繋がります。アイデア豊富なのはいろいろなことに工夫ができるということです。5階東病棟では、今年度は「笑顔を大切にす

る」ことを目標に掲げ、患者さんに元気になっていただけるようスタッフ一同努力しています。よろしくお願ひします。



# カプセル内視鏡について

消化器科 医長 伊藤 圭一



伊藤医長

## 【カプセル内視鏡とは】

超小型カメラを内蔵したカプセル(直径11mm、長さ26mm)を口から飲み込むだけの内視鏡検査です。消化管のぜん動運動によって進みながら撮影を行ないます。撮影された画像データは体の腹壁表面に取り付けたセンサーを通じて腰に取り付けた画像情報記録装置(データレコーダー)に電波で送られて保存されます。カプセル内視鏡自体は使い捨てで、1~2日して排便時に自然に排出されます。検査終了後に画像解析装置にデータレコーダーから画像データを取り込み解析します。撮影枚数は1秒間に2枚、約8時間の撮影で5万5千枚程度の画像を撮影できます。今までの上下部内視鏡検査では見ることが難しかった深部小腸の観察が可能で、原因不明消化管出血などに威力を発揮します。バリウム等の造影剤は不要で、従来の小腸検査に比べ、苦痛がほとんどない検査です。カプセル型内視鏡を飲み込んだ後は病院に留まる必要がなく、患者さんはオフィスワークや家事など日常生活を行なうことができ、負担が大幅に軽減されました。また、検査開始2時間後からお水、4時間後から軽い食事をとることができます。



## 【保険適用基準】

上部及び下部消化管の検査(内視鏡検査を含む)をしても原因不明の消化管出血を伴う小腸疾患

技術料：¥17,000+カプセル(消耗品:特定保健医療材料費)¥77,200=¥94,200

【患者負担】3割負担の場合(検査のみ)

94,200円×0.3=28,260円

## 【最後に】

カプセルの大きさや機能力は、小腸の内腔、生理的機能に合わせて作られていて、従来の小腸検査では見逃された病変の検出に優れています。そのため小腸疾患が対象となり、胃や大腸の検査には向きません。「胃カメラや大腸内視鏡が嫌だからカプセル内視鏡で…」というわけにはいきません。例えば、便に出血があった場合、大部分は上部消化管(食道、胃、十二指腸)か大腸に原因があり、胃内視鏡か大腸内視鏡検査で原因が判明します。出血があったのに胃や大腸の内視鏡検査などをしても病変がない場合が主な検査適応になります。

# 総合医療センターの 防災・消防訓練について

運営調整部

当院は、東海地震、東南海・南海地震などの大規模地震、台風などの大規模な風水害や人為的災害時に、24時間対応できる基幹災害医療センターとしての役割を担っています。

そのため、いざというとき職員一人ひとりが責任を持って、最善の医療救護活動が実践できるよう毎年、訓練を行っています。

今年度も11月7日に、四日市市北部地域で震度6弱の地震が発生し、多数の傷病者が搬入されることになったとの想定のもと、防災実

地訓練を実施しました。当日は、災害対策本部を1階エントランスに設置し、本部の指示のもと、玄関前に患者を受け入れるエアートント、化学薬品等による汚染事故に対応する除染テントを設営して医療救護訓練を実施するとともに、備蓄食糧を利用した給食調理訓練を行いました。



やけどや切り傷、腕の切断などリアルなメイクを行った患者役が続々と病院玄関にやってくる状況の中で、トリアージ(病  
気やケガの緊急度や重症度を判定して治療や後方搬送の優先順位を決めること)、患者搬送、診察・治療等の一連の訓練が実施されました。



訓練は医師、看護師を始めとした全職員を対象にして実施していますが、今回は約150人が参加しました。また、地元自治会やボランティアの方々、看護師や医療技術者を養成する学校等の生徒さん、約110名の方にも参加いただき、総勢260名にもなりました。

当院では、この実地訓練と、エマルゴトレーニングシステムという訓練キットを使った机上訓練を行っており、毎回問題点を持ちながら、繰り返し行なうことが大事だと考えており、いつ起るか分からない災害に備えていきたいと考えています。

また、11月12日には、全国一斉に展開される秋の火災予防運動の一環として、四日市市消防本部と合同で実践的な消防訓練を実施しました。当院5階西病棟において火災が発生したという想定で、当院自衛消防隊と公設消防隊との連携強化を主眼に、非常階段等を使用した避難誘導訓練、通報訓練、初期消火訓練、情報収集伝達訓練等を行うとともに、はしご車など12台の消防関係車両に出動いただき、病棟内に取り残された職員の救出訓練や放水訓練など本番さながらの訓練が展開されました。



最後になりましたが、地元自治会の皆様をはじめとして、ご多忙のところご参加いただきました皆様に深謝いたしますとともに、引き続き、ご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

# 食事で元気になる 28

## ～ビタミンC～

栄養グループ

### 【体内での働き】

#### ●免疫力の強化

ウイルスと戦う白血球の働きを強化して、免疫力を高めます。そのため、風邪などの感染症を予防する効果があります。

#### ●コラーゲンの合成をサポート

コラーゲンの生成に働きます。コラーゲンは細胞と細胞をつなぐ接着剤のような働きをし、じょうぶな血管や筋肉、皮膚などの結合組織を作ります。

#### ●酸化を防ぐ

酸化を防ぎ、老化や動脈硬化を予防します。LDL(悪玉)コレステロールの酸化をおさえて心臓血管系の疾患を予防します。

#### ●ストレスに対抗

ストレスに対抗するホルモンの合成に関わっています。そのため、ストレスがかかると大量のビタミンCが消費されます。ストレス以外に喫煙でもビタミンCは消費されます。

#### ●鉄の吸収をサポート(貧血を予防)

鉄を吸収しやすい形に変化させることで吸収を促進させます。

#### ●日焼けによるシミを予防

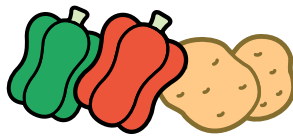
メラニンの生成を抑えて、色素沈着(シミ)を防ぐとされています。

#### ●発ガン抑制

消化器系のがんの原因の1つとされているニトロソアミンの生成をおさえる働きがあり、がん予防に働くと考えられています。

### 【不足すると】

壊血病になります。日本ではあまり見られませんが、ビタミンCが不足してコラーゲンが十分に生成されないと、毛細血管の結合組織が弱くなり、出血が止まらなくなります。壊血病まで至らなくとも、ビタミンCの不足が続くと、歯茎から出血しやすくなります。



### 【とりすぎると】

日常の食生活の中でとりすぎることはまずありません。サプリメントなどで1日3～4g以上摂取すると、下痢を起こしがちです。

### 【どのくらいとればいいのか?】

1日当たりの摂取量としては、12歳以上の方で100mgが望ましいとされています。

※「日本人の食事摂取基準2010年版」より抜粋

### 【ビタミンCの多い食べ物】

■柿	1食分(中1/2個100g)	70mg
■キウイフルーツ	1コ(100g)	69mg
■赤ピーマン	1食分(1/3個40g)	68mg
■ブロッコリー	1食分(40g)	48mg
■キャベツ	1食分(葉1枚100g)	41mg
■じゃがいも	1コ(100g)	35mg
■みかん	1コ(100g)	32mg

### <当院自慢の一品>

## 回鍋肉

エネルギー	188kcal
たんぱく質	17g
脂質	8g
炭水化物	12g
ビタミンC	32mg



### 材料(一人分)

豚ももスライス	70g
キャベツ	50g
ニンジン	15g
玉ネギ	30g
青ピーマン	10g
植物油	3g
おろし生姜	0.5g
赤味噌	3g
A 上白糖	3g
中華だし	0.5g
トウバンジャン	0.3g
水溶き片栗粉	2g

### 【作り方】

- ① 豚肉は一口大、キャベツは3cm角、玉ネギは1cm幅に切る。ニンジンは1cm幅の短冊切り、ピーマンは乱切りにする。
- ② Aの調味料を混ぜ合わせておく。片栗粉を適量用意し、同量の水で溶いておく。
- ③ フライパンに油を入れ、豚肉を焼く。豚肉の色が変わったら、玉ネギとニンジンを加えて炒める。
- ④ キャベツと青ピーマンを入れてさらに炒める。
- ⑤ Aの合わせ調味料を入れ、絡ませるように炒める。最後に、水溶き片栗粉2gを入れてトロミをつける。

●栄養グループでは、予約制で月曜～金曜日まで外来栄養相談を行っています。

# 外来診療医師担当表

- ★皮膚科は、平成21年9月1日から平成22年3月31日まで休診です。
- ★都合により変更することがありますので、最新の担当表をホームページかお電話でご確認下さい。

平成22年1月4日(月)現在

		月		火		水		木		金	
一般内科	初診	1診	都丸			1診	藤原(研)	1診	爲田	1診	前田
消化器科	再診	2診	伊藤(圭)	2診	高瀬	2診	野尻	2診	伊藤(圭)	2診	大矢
消化器科	初診	3診	森谷/大矢	3診	伊藤(圭)	3診	大矢	3診	高瀬	3診	森谷
消化器科	再診			5診	森谷	5診	伊藤(信)				
呼吸器科	再診							5診	藤原		
呼吸器科	初診	6診	吉田	6診	担当医	6診	油田	6診	中原	6診	大西
呼吸器科	再診	7診	中原			7診	大西	7診	吉田	7診	油田
循環器科	初診	8診	熊谷	8診	山中	8診	牧野	8診	櫻井	8診	森木
循環器科	再診	9診	櫻井	9診	熊谷	9診	森木	9診	牧野	9診	山中
※月曜日3診は1, 3, 5週が森谷、2, 4週が大矢 ※火曜日6診は大西→中原→油田が輪番で担当											
外科	1診	登内	1診	担当医	1診	池田	1診	登内	1診	小西	
	14:00~16:00 予約診	緩和外来					午後予約診	緩和外来			
	2診	伊藤			2診	尾嶋	2診	小西	2診	渡部	
	3診	池田			3診	重盛	3診	重盛			
	14:00~ 予約診	乳腺外来	14:00~ 予約診	乳腺 化学療法	14:00~ 予約診	乳腺外来					
心臓血管外科/呼吸器外科			1診	天白	1診	近藤			1診	井上	
脳神経外科	1診	岡田	1診	岡田	1診	岡田	1診	岡田	1診	亀井	
	2診	亀井	2診	藤本					午後 予約制	脊椎 脊髄外来	
神経内科	初診 午前のみ	鈴木	予約診	鈴木	9:00~ 12:00 予約制	ものわずれ 外来	予約診	鈴木	予約診	古田	
			初診	古田			初診	古田	初診	鈴木	
小児科	1診	杉山	1診	西森	予約	太田	1診	太田	1診	杉山	
	2診	山城	2診	内園	予約	杉山	2診	足立	2診	小川	
	紹介/予約	小川	紹介/予約	太田	紹介/予約	足立/小川	紹介/予約	杉山	紹介/予約	西森	
産婦人科	1診	谷口	1診	田中	1診	吉田	1診	朝倉	1診	小林	
	2診	吉田	2診	小林	2診	谷口	2診	担当医	2診	朝倉	
	3診	午後 担当医	3診	朝倉	3診	田中			3診	谷口	
				たんぼぼ							
整形外科	紹介診	松本	膝関節外来 再診予約のみ (午前)	北尾	紹介診	北尾	紹介診	森本	紹介診	松本	
	2診	岡村	2診	岡村	2診	加藤	2診	加藤	2診	森本	
	予約診	森本	予約診	担当医	予約診	岡村	予約診	担当医	予約診	担当医	
泌尿器科	1診	金井			1診	松浦	1診	栃木	1診	松浦	
	予約診	松浦			予約診	金井	予約診	金井	予約診	金井	
耳鼻いんこう科	1診	有馬			1診	有馬	1診	有馬	1診	有馬	
精神科	1診	山下	1診	山下	1診	山下	1診	山下	1診	山下	
放射線科	1診	豊田					1診	豊田			

# 交通のご案内

## 三重交通バス

近鉄四日市駅より 約25分

近鉄塩浜駅より 約20分

## 近鉄内部線

泊駅より 徒歩15分



# 総合医療センター

### 医療センター発

平日		6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
行き先	経由														
近鉄四日市	泊 山		0	35	35	35	35	35	35	35	35	35	35	35	30
磯 津	塩浜駅前				6	6	6	6		6	6	6	6	17	
塩浜駅前			56												
高花平					3	55		55		55		55			

土・日・祝日		6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
行き先	経由														
近鉄四日市	泊 山		43	35	35	35	35	35	35	35	35	35	35	35	30
磯 津	塩浜駅前				6	6	6	6		6	6	6	6		
高花平					3	55		55		55		55			

### 塩浜駅前発

平日		6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
行き先	経由														
医療センター				0	42		42				42		42		
高花平	医療センター			50		42		42		42		42			

土・日・祝日		6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
行き先	経由														
医療センター					42		42				42				
高花平	医療センター			50		42		42		42		42			

### 近鉄四日市発

平日		6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
行き先	経由														
医療センター・泊山	白髭神社			15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15
医療センター			35												

土・日・祝日		6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
行き先	経由														
医療センター・泊山	白髭神社			15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15

## ●基本理念●

- 救命救急、高度、特殊医療等を提供することにより、県の医療水準の向上に貢献します。
- 安全・安心で互いにささえあう社会の実現に向けて医療面から貢献します。

## ●基本方針●

- 患者の皆様の権利を尊重し、信頼と満足の得られるチーム医療を提供します。
- 県の基幹病院として医療水準の向上に努め、安全で質の高い医療を提供します。
- 県内医療機関との連携を強化し、地域医療の充実に努めます。
- 職場環境を改善し、職員のモチベーションの向上に努めます。
- 公共性と経済性に配慮した健全な経営を行います。

## 外来診療及び面会のご案内

診療受付時間 午前8時30分～午前11時30分  
 休診日 土・日曜日祝祭日 及び  
 年末年始(12/29～1/3)  
 面会時間 午前6時～午後9時(通年)  
 状況によりお断りする場合があります。